

## 1. 1市2町の公共施設等の状況

### (1) 学校等の状況

1市2町全体の小学校数は12校、児童数1,792人となっています。中学校数は7校、生徒数964人となっています。

図書館は松浦市と福島町に1館ずつあり、蔵書数は111,000冊あまりとなっています。

1市2町学校等の状況

		1市2町	松浦市	福島町	鷹島町
小学校	学校数	12	9	2	1
	児童数(人)	1,792	1,439	194	159
中学校	学校数	7	5	1	1
	生徒数(人)	964	779	115	70
高等学校	学校数	3	2	-	1
	生徒数(人)	709	692	-	17
図書館	施設数	2	1	1	-
	蔵書数(冊)	111,411	79,907	31,504	-

資料：長崎県教育基本調査平成16年5月1日現在の数値

ただし、図書館の数値は、各市町資料平成17年1月末現在の数値

### (2) 病院等の状況

1市2町全体の公立病院は1病院、病床数60床、診療所は5診療所、病床数38床となっています。

1市2町病院等の状況(平成16年度現在)

		1市2町	松浦市	福島町	鷹島町
病院数	病院数	1	1	-	-
	病床数	60	60	-	-
診療所数	診療所数	5	2	2	1
	病床数	38	-	19	19

資料：各市町資料

(3) その他公共施設等の状況

各市町には文化会館や運動施設などさまざまな公共施設が点在しています。目的に合わせて多様な利用が可能な状況となっています。

1市2町の主要な公共施設

	施設名	備考
松浦市	松浦市文化会館	ゆめホール、ふれあいホール
	松浦生涯学習センター	図書館、中央公民館、視聴覚ライブラリー
	松浦スポーツセンター	床面積1,450㎡
	松浦市立武道館	床面積414㎡
	松浦市勤労青少年ホーム	講座室、談話室、調理室
	サンワークまつら	会議室4室、教養室、トレーニングルーム
	市民運動公園	200mトラック、ソフト2面、野球1面、テニスコート4面、児童遊園
福島町	福島町立図書館歴史民俗資料館	1階が図書館、2階が歴史民俗資料館
	福島総合運動公園	ソフトボール場、競技場、テニスコート、相撲場、児童遊戯広場、多目的広場
	福島町保健センター	多目的集会室、栄養指導実習室、保健指導室、診察・相談室
	福島体育館	競技場、ステージ、観覧席、ミーティングルーム、シャワー室ロッカールーム
	福島町武道館	床面積361㎡
鷹島町	歴史民俗資料館埋蔵文化財センター	青銅印、壺、木製碇等の元寇遺物の展示
	スポーツ文化交流センター	モンゴル村を拠点とした国際交流コミュニティ活動促進施設
	モンゴル村研修センター	モンゴル生活館、100名収容の研修室ほか
	総合運動公園	ソフトボール場、競技場、テニスコート、ゲートボール場

(4) 国・県の出先機関

1市2町にある国・県の出先機関

	施設名
松浦市	松浦警察署
	江迎公共職業安定所松浦出張所 ハローワーク

## 2. アンケート調査結果概要

### 実施概要

#### (1) 調査目的

松浦地域の現状や住民意識などを把握し、合併協議会において策定する建設計画の参考にすることを目的に実施しました。

#### 《注意》

本調査は、平成14年11月に北松浦地域1市5町（松浦市、北松浦郡田平町、福島町、鷹島町、江迎町、鹿町町）住民を対象に行われたものについて、松浦市、福島町、鷹島町分のみを抽出・再集計し、松浦地域1市2町の傾向として把握するために再度分析を行ったものです。

したがって、本文等の「北松浦1市5町」という表現は「松浦地域」あるいは「1市2町」と改めているところがあります。

#### (2) 調査方法

一般世帯調査：自記入式アンケートを、町内会等を通じて配布・回収しました。

高校生調査：自記入式アンケートを、町内会等を通じて配布・回収しました。

中学生調査：自記入式アンケートを、学校を通じて配布・回収しました。

#### (3) 調査時期

平成14年11月

#### (4) 調査対象

一般世帯調査：域内居住世帯

高校生調査：域内居住高校生

中学生調査：域内居住中学生

#### (5) サンプルング

一般世帯調査：全世帯配布

高校生調査：在宅世帯配付

中学生調査：全員配布

(6) 回収率

アンケート配布・回収状況

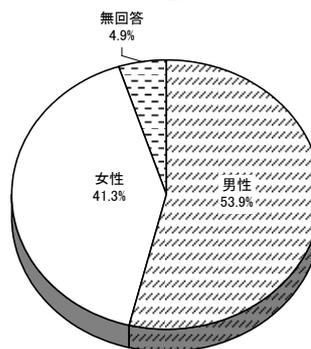
		配布数	総回収数	有効回収数	回収率 (/総数)	回収率 (/有効数)
1市2町	一般	9,609	6,780	6,416	70.6	66.8
	高校	1,160	804	780	69.3	67.2
	中学	1,085	1,000	993	92.2	91.5
松浦市	一般	7,417	5,080	4,827	68.5	65.1
	高校	923	598	578	64.8	62.6
	中学	876	797	792	91.0	90.4
福島町	一般	1,170	964	905	82.4	77.4
	高校	134	128	125	95.5	93.3
	中学	123	121	121	98.4	98.4
鷹島町	一般	1,022	736	684	72.0	66.9
	高校	103	78	77	75.7	74.8
	中学	86	82	80	95.3	93.0

※回収数と有効回収数の差は白票等除いた分

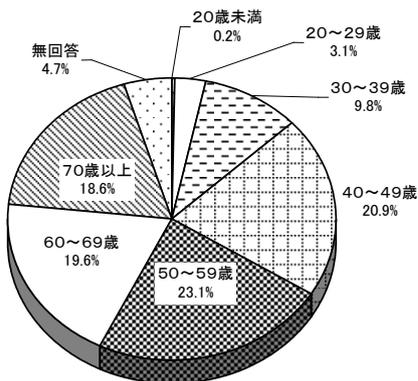
(7) 回答者の内訳 (一般世帯)

○男女別では若干、男性の割合が高くなっていますが、大きな偏りはなく、本アンケートはバランスのとれた結果になっていると考えられます。

《性別》

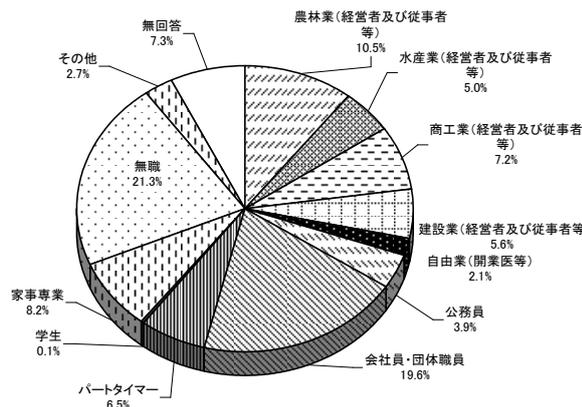


《年代別》



《職業別》

N=6,416



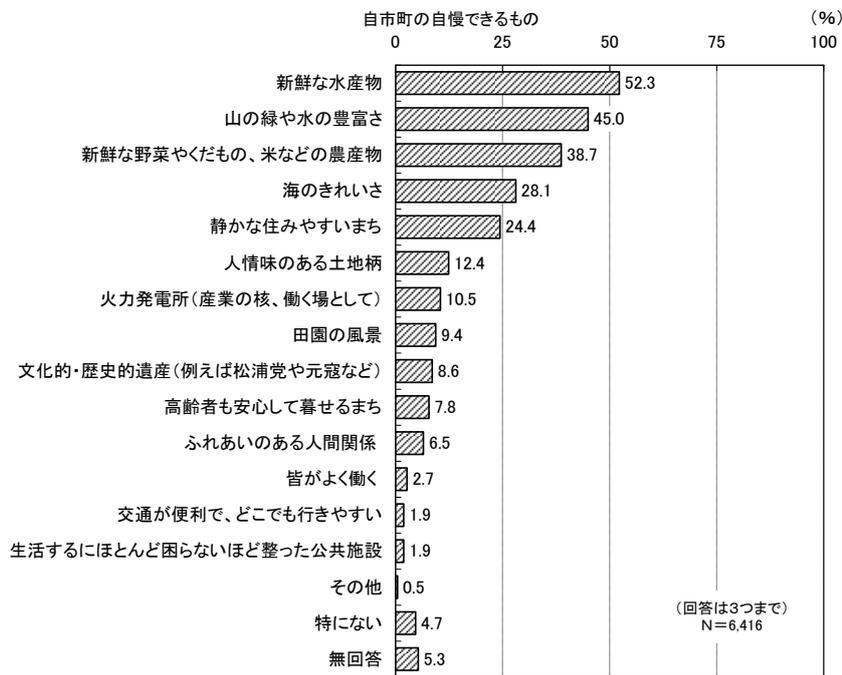
(8) 質問内容

後添調査票見本参照

# 北松浦1市5町アンケート調査による 松浦地域新市建設計画策定に係る分析結果（抜粋）

## 1. 松浦地域で自慢できるもの（一般世帯）

- 「新鮮な水産物」「山の緑や水の豊富さ」「新鮮な野菜やくだもの、米などの農産物」などが多くなっており、「海のきれいさ」などこの地域の天然資源が住民にとって大きな誇りとなっています。
- 松浦市は「山の緑や水の豊富さ」などが相対的に多くなっています。
- 福島町は「静かな住みやすいまち」「田園の風景」「人情味のある土地柄」などが相対的に多くなっています。
- 鷹島町は「新鮮な水産物」「文化的・歴史的遺産」などが相対的に多くなっています。



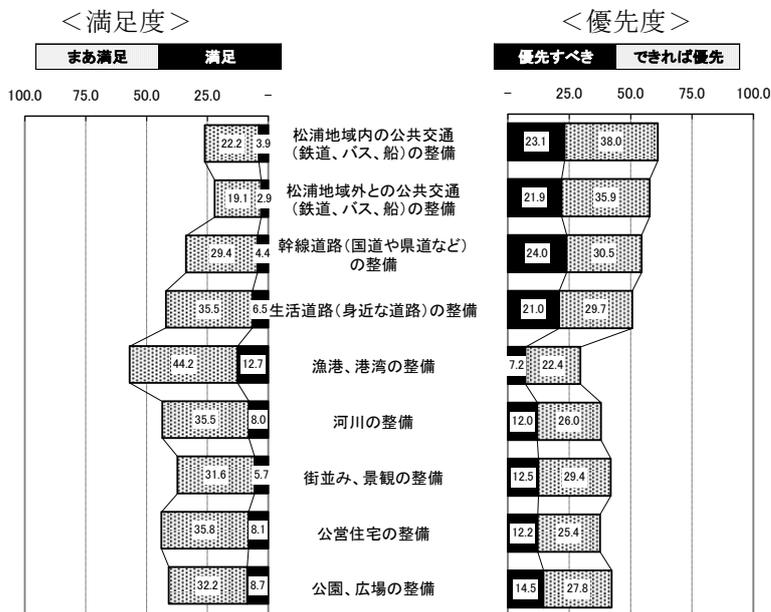
	件数	山の緑や水の豊富さ	海のきれいさ	新鮮な水産物	新鮮な野菜やくだもの、米などの農産物	(文化的・歴史的遺産(例えば松浦党や元寇など))	静かな住みやすいまち	田園の風景	人情味のある土地柄	高齢者も安心して暮せるまち	ふれあいのある人間関係	皆がよく働く	交通が便利で、どこでも行きやすい	生活するにほとんど困らないほど整った公共施設	(火力発電所(産業の核、働く場として))	その他	特にな	無回答
全体	6,416	45.0	28.1	52.3	38.7	8.6	24.4	9.4	12.4	7.8	6.5	2.7	1.9	1.9	10.5	0.5	4.7	5.3
松浦市	4,827	50.5	28.2	52.1	39.8	6.2	22.4	7.9	10.5	7.0	5.7	2.3	1.9	1.7	13.5	0.5	5.0	5.1
福島町	905	28.3	25.4	48.3	36.9	3.0	35.8	22.1	19.6	11.8	9.2	2.4	2.4	4.1	0.9	0.8	4.9	5.7
鷹島町	684	28.4	31.1	58.8	33.3	32.9	23.8	3.5	16.7	8.2	8.5	6.0	1.3	0.4	1.3	0.3	2.2	6.7

は全体平均を5ポイント以上上回るもの。

## 2. 日常生活・行政サービスなどの現状に対する満足度、施策の優先度（一般世帯）

### (1) 全世帯における満足度と優先度

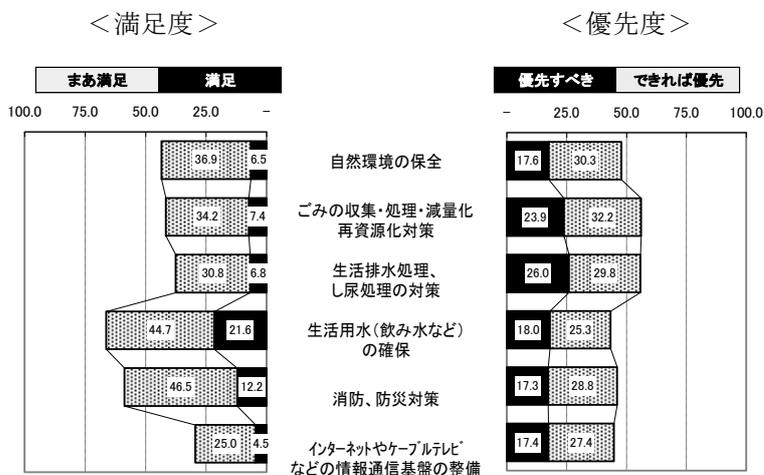
#### ① 社会基盤に関する項目



○満足度が高いのは「漁港、港湾整備」「河川の整備」「公営住宅の整備」「生活道路の整備」などとなっています。一方、満足度が低いのは「地域外との公共交通機関の整備」「地域内の公共交通機関の整備」などとなっています。

○施策の優先度については「地域外との公共交通機関の整備」「地域内の公共交通機関の整備」「幹線道路の整備」などとなっており、満足度の高さと反比例する傾向にあります。

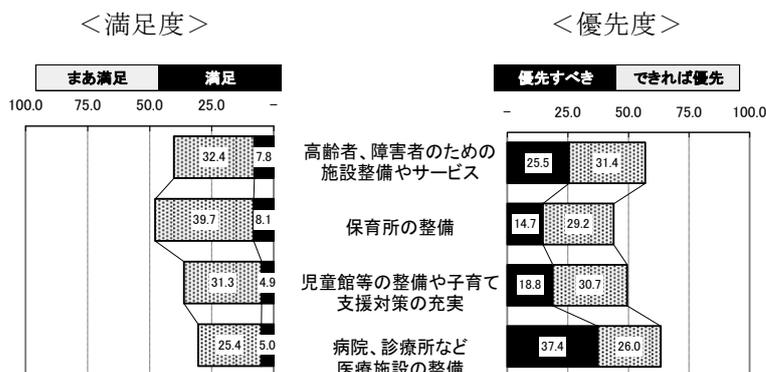
#### ② 生活環境に関する項目



○満足度については概ね高くなっていますが、「情報通信基盤の整備」は低くなっています。

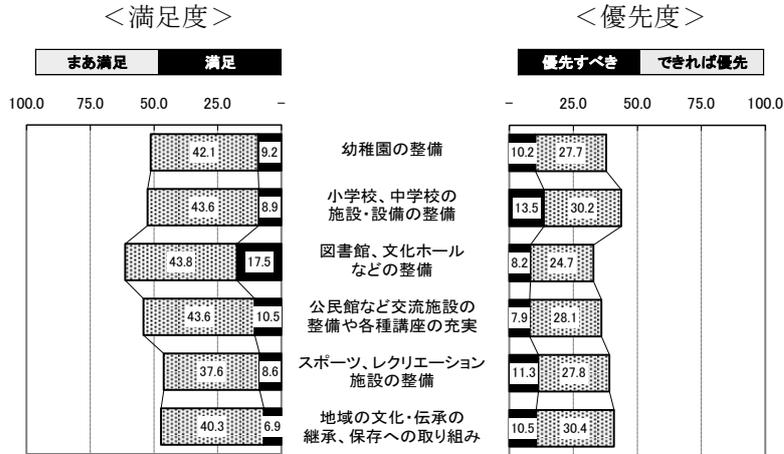
○施策の優先度については、「ごみ対策」「生活排水処理、し尿処理対策」など衛生面での回答が多くなっています。

#### ③ 福祉・保健・医療に関する項目



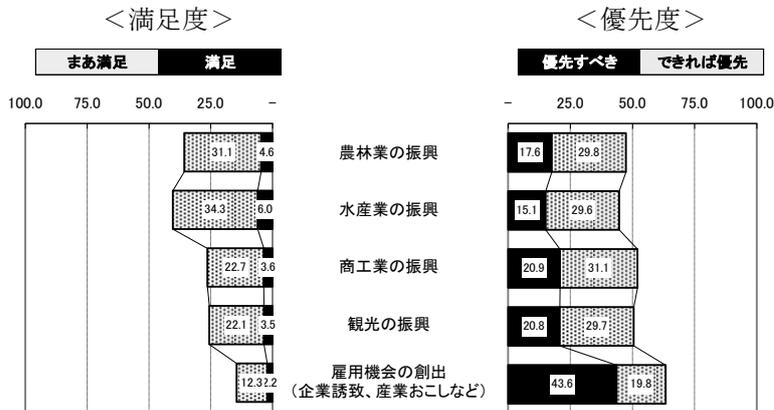
○施策の優先度としては、「病院、診療所など医療施設の整備」や「高齢者、障害者のための施設整備やサービス」などが高くなっています。

④教育・文化に関する項目



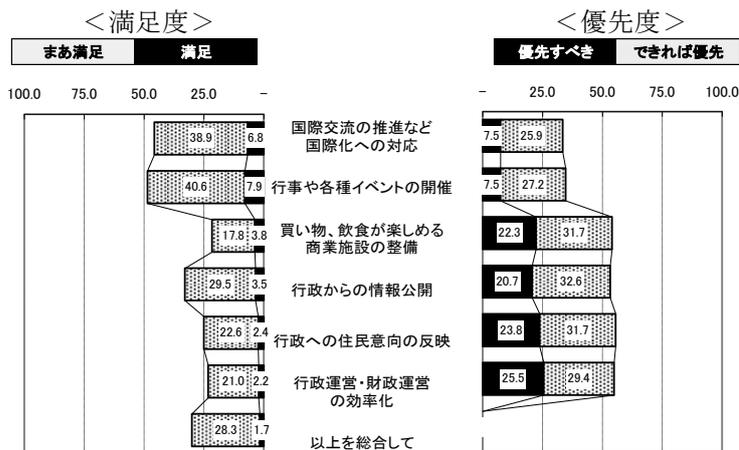
○他の項目に比較して、全体的に満足度は高い項目となっています。  
○施策の優先度としては、「小学校、中学校の施設・設備の整備」などがやや高くなっています。

⑤産業の振興に関する項目



○他の項目に比較して、全体的に満足度は低い項目となっており、優先度は「雇用機会の創出」が①から⑥の全項目中最も高くなっています。

⑥交流・その他の項目



○「商業施設の整備」は満足度は低く優先度が高い項目となっています。また、「行政運営・財政運営の効率化」をはじめ行政関連項目についても満足度は低く、優先度が高くなっています。

## (2) 「現状に対する満足度」と「施策・事業の優先度」の総合評価

### ①一般世帯

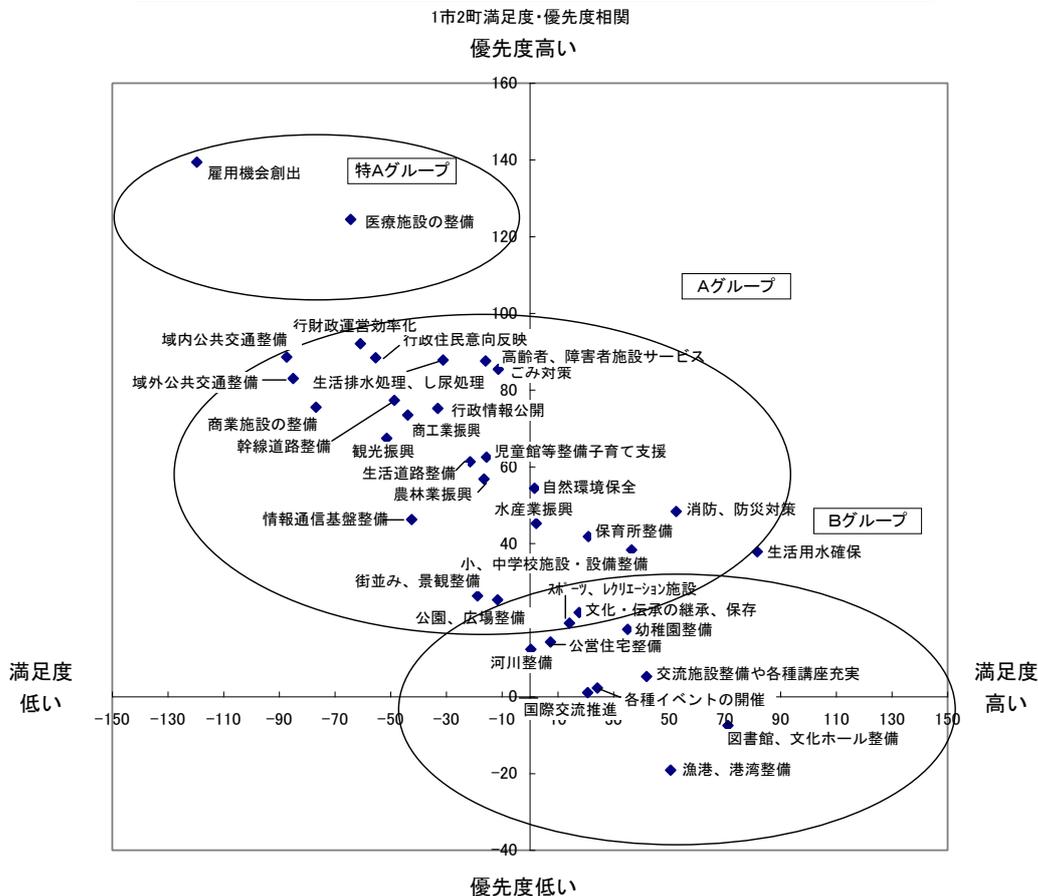
満足度と優先度をポイント化してみると、これまでみてきた設問項目は、概ね3つのグループに分かれます。

○特Aグループとは、現状の満足度が極めて低く、今後の優先度が極めて高い項目であり、「雇用機会の創出」「医療施設の整備」が該当します。

○Aグループとは、現状の満足度が低く、今後の優先度が高い項目であり、「行財政運営効率化」「行政情報公開」「行政への住民意向の反映」「域内の公共交通整備」「生活排水処理、し尿処理対策」「域外との公共交通整備」「高齢者、障害者施設サービス」「商業施設の整備」「商工業振興」「観光振興」「幹線道路整備」「生活道路整備」「農林業振興」「水産業振興」「情報通信基盤整備」などが該当します。

○Bグループとは、現状の満足度は比較的高く、今後の優先度も低い項目であり、「漁港、港湾整備」「国際交流推進」「各種イベントの開催」「河川整備」「図書館文化ホール整備」「公営住宅整備」「交流施設整備や各種講座充実」などが該当します。

※グラフの左上に行くほど不満があり、施策の優先度が高いといえます。

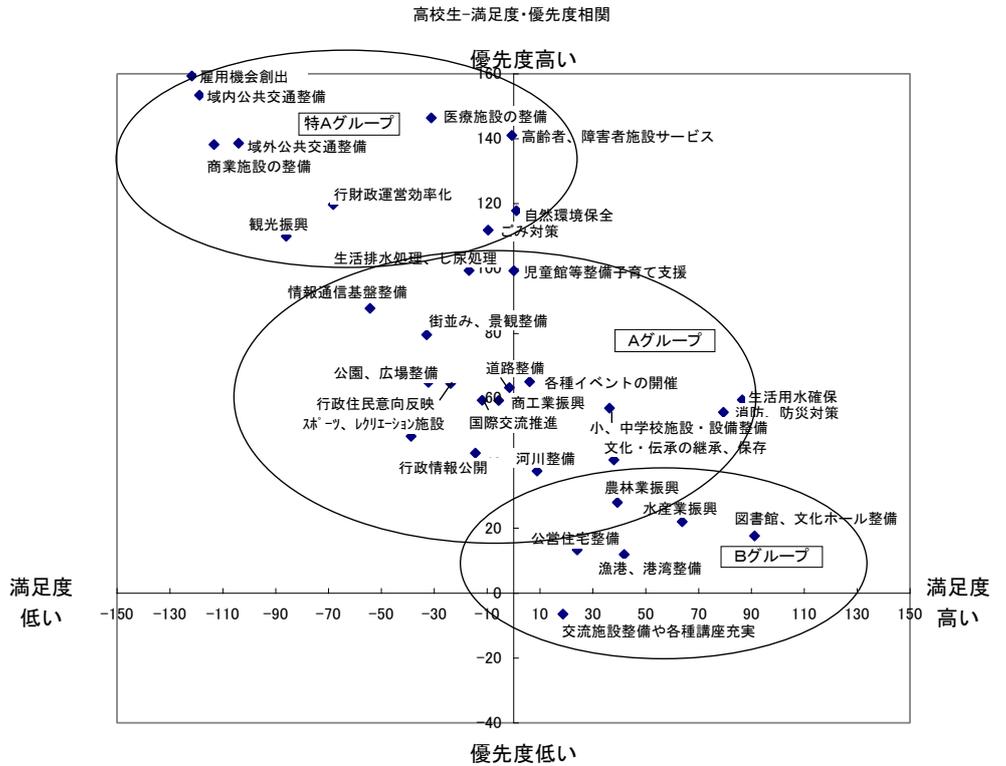


### ※ポイント化の方法

- ・各項目の満足度のポイントは、「満足」に3点、「まあ満足」に1点、「やや不満」に-1点、「不満」に-3点として、それぞれ回答者比率に点数を乗じ、項目毎に合計したものです。
- ・同様に各項目の優先度のポイントは、「優先」に3点、「できれば優先」に1点、「あまり優先しなくてよい」に-1点、「優先しなくてよい」に-3点として、それぞれ回答者比率に点数を乗じ、項目毎に合計したものです。

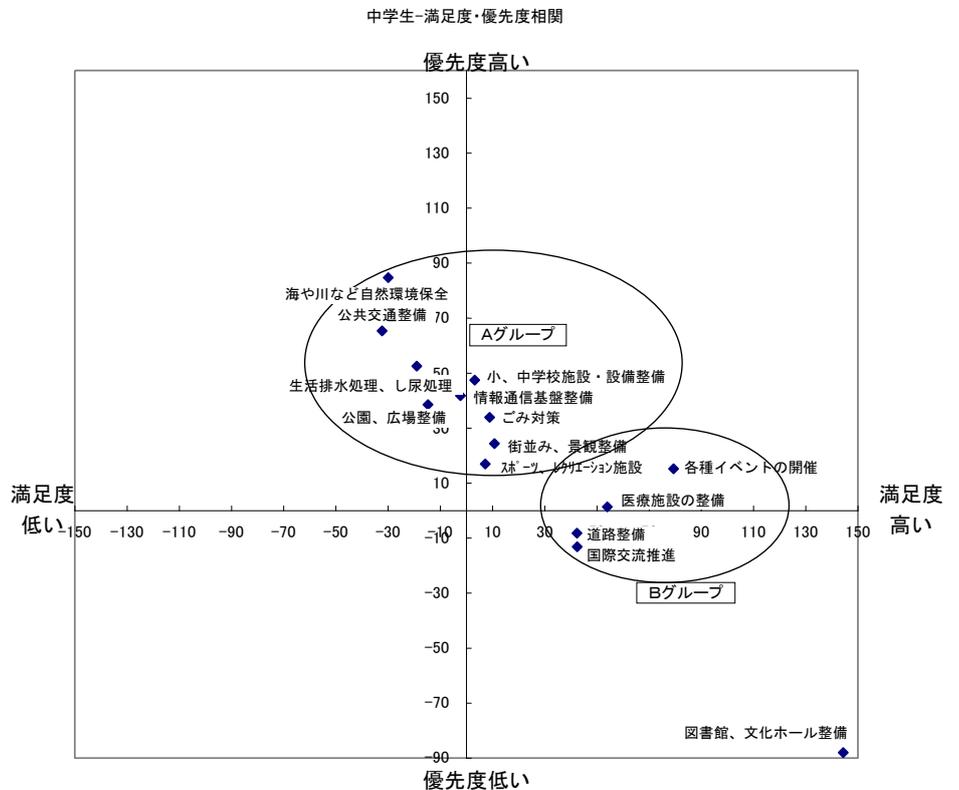
②高校生

○一般世帯と比べ、「域内の公共交通整備」「域外との公共交通整備」「商業施設の整備」「高齢者、障害者施設サービス」などについて、施策の優先度が高くなっています。



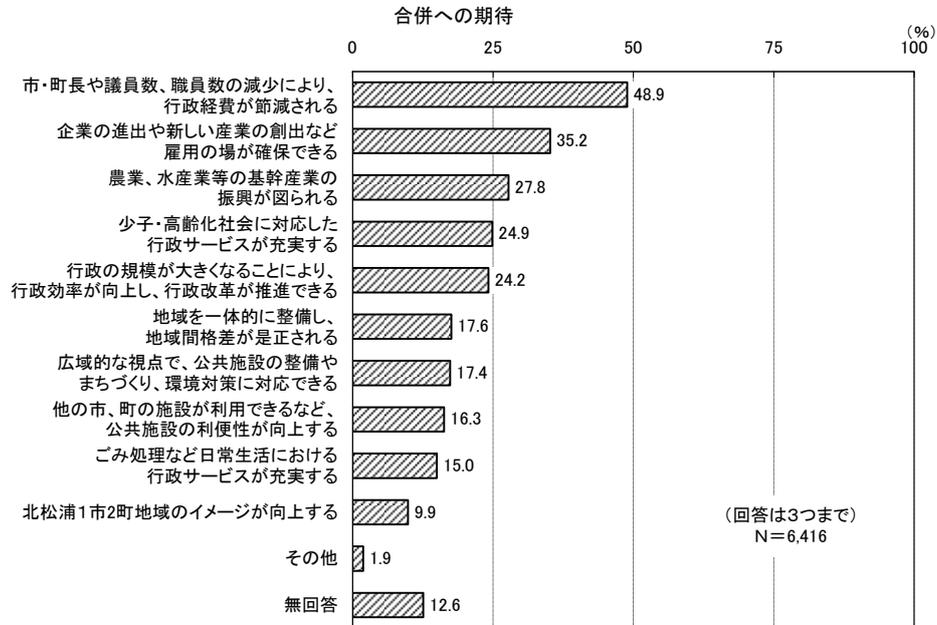
③中学生

○満足度が極めて低く、優先度が極めて高い項目はありませんでしたが、「情報通信基盤の整備」「公共交通整備」などについて、優先度が高くなっています。



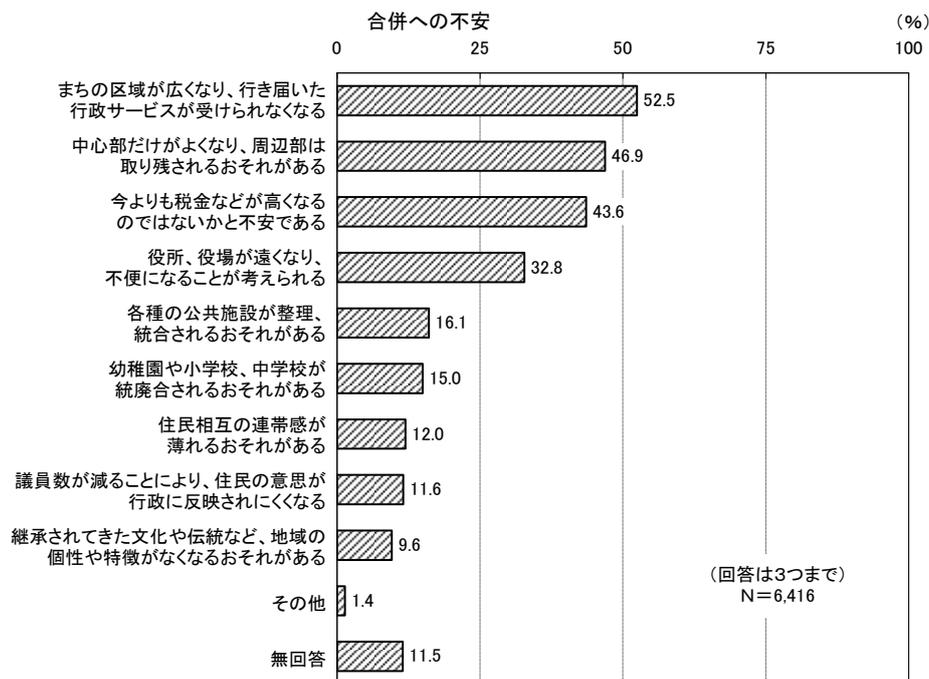
### 3. 合併に対し期待すること（一般世帯）

○「市町長や議員数、職員数の減少により、行政経費が節減される」が最も期待されており、「産業の創出など雇用の場が確保できる」「農業、水産業等の基幹産業の振興が図られる」「少子・高齢化社会に対応した行政サービスが充実する」「行政の規模が大きくなることにより、行政効率が向上し、行政改革が推進できる」といった回答が多くなっています。



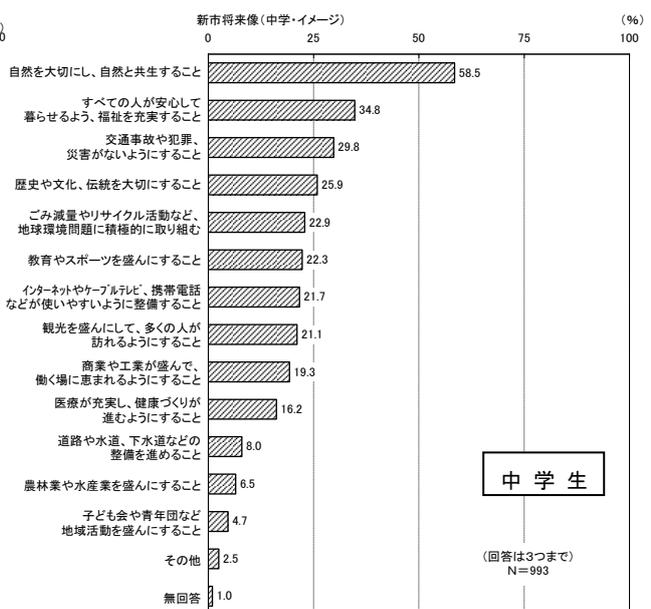
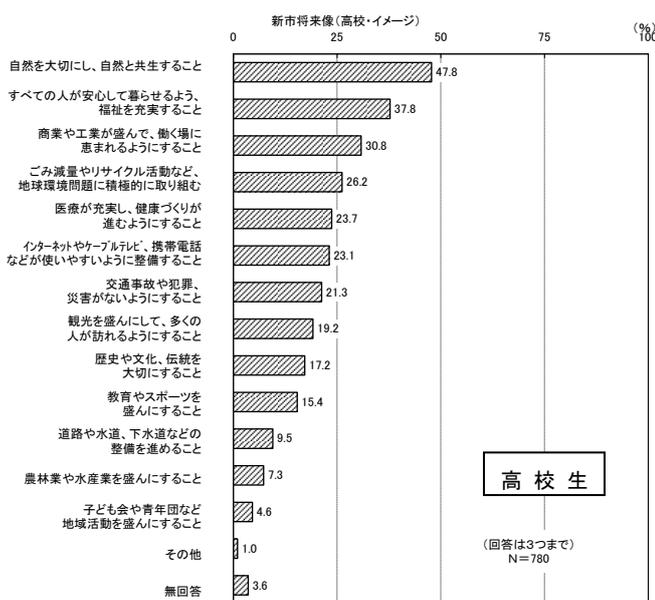
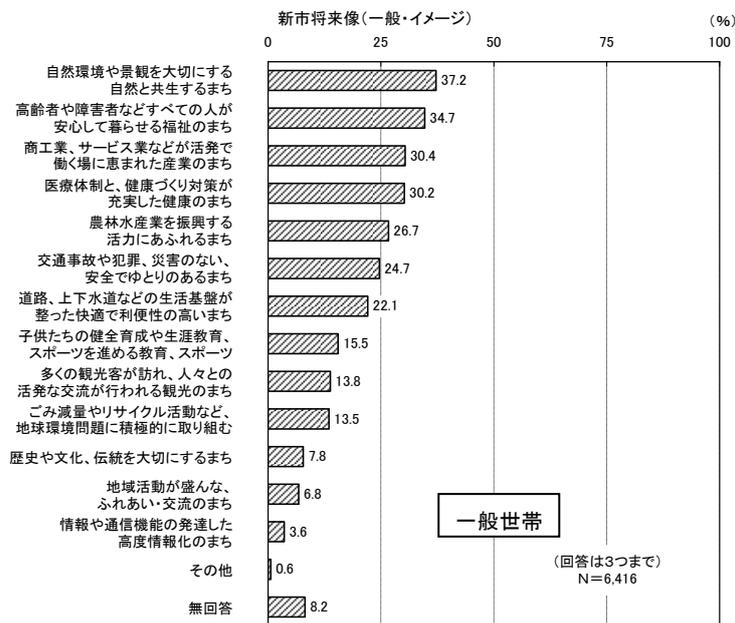
### 4. 合併に対し不安なこと（一般世帯）

○「行き届いた行政サービスが受けられなくなる」「中心部だけがよくなり、周辺部は取り残されるおそれがある」「今よりも税金などが高くなるのではないかと不安である」「役場、役所が遠くなり、不便になることが考えられる」への回答が多くなっています。



## 5. 合併後の新しい市の将来像

- 「自然環境や景観を大切に自然と共生するまち」「高齢者や障害者などすべての人が安心して暮らせる福祉のまち」「商工業、サービス業などが活発で働く場に恵まれた産業のまち」「医療体制と健康づくり対策が充実した健康のまち」などへの回答が多くなっています。
- 高校生も、全世帯と同様の傾向にあります、「インターネットやケーブルテレビ、携帯電話などが使いやすいように整備すること」などが全世帯回答に比べ回答割合が高くなっています。
- 中学生は、「自然を大切にし、自然と共生すること」が特に多くっており、また、高校生と同様、「インターネットやケーブルテレビ、携帯電話などが使いやすいように整備すること」「歴史や文化伝統を大切にすること」などが全世帯回答に比べ回答割合が高くなっています。

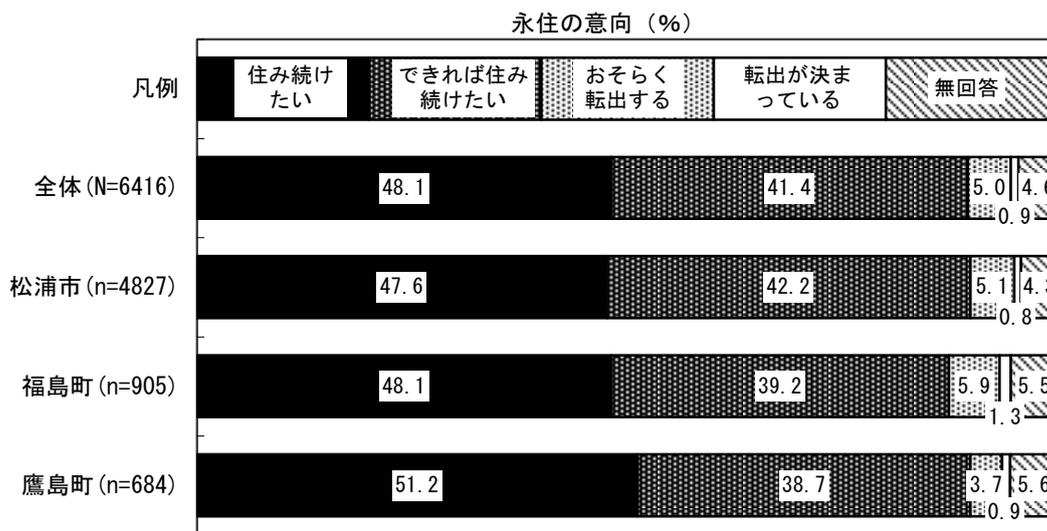


## 6. 松浦地域への居住意向

### (1) 居住意向

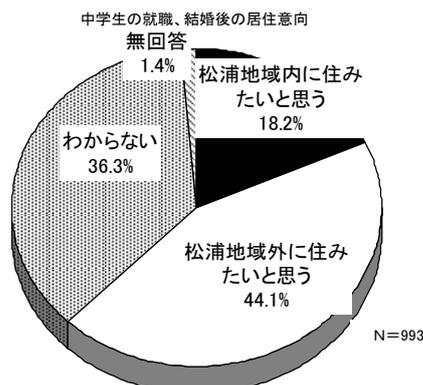
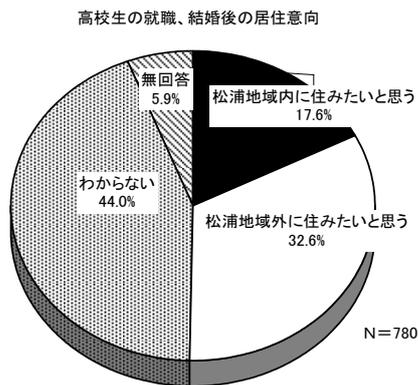
#### ①一般世帯

- 「住み続けたい」「おそらく住み続ける」を合わせた居住意向を示している住民は9割近くと多く、現在住んでいる地域への愛着は高くなっています。
- 鷹島町は「住み続けたい」が過半数となっています。

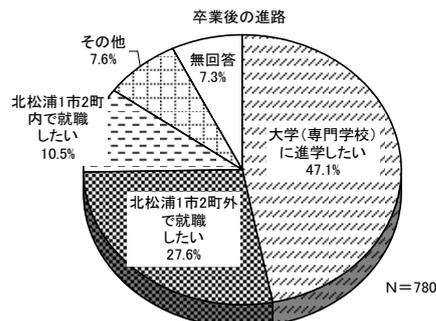


#### ②高校生・中学生

- 高校生、中学生とも「住みたい」は2割未満となっており、全世帯に比べて大幅に低い割合となっています。将来的に転出を考えている生徒は高校生で3割以上、中学生で4割以上と転出意向が強くなっています。



- なお、高校生の進路予定については進学希望が5割近くとなっていますが、就職希望者では3割近くが松浦地域外で就職したいと回答しています。



## (2) 住み続けたい理由

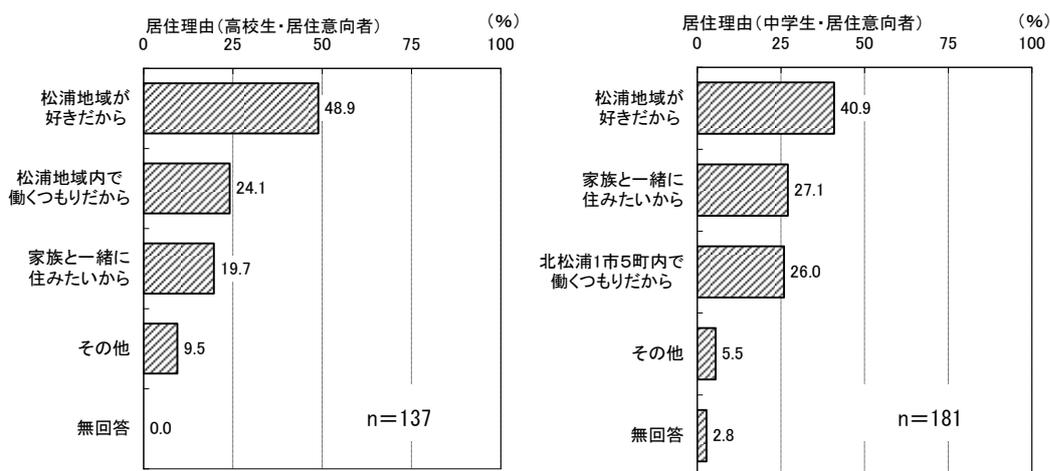
### ①全世帯

○「家族・家屋・財産がある」との回答が7割近くを占め、最も多くなっています。

仕事がある	生活に満足	家族・家屋・財産がある	その他	無回答
17.4%	5.1%	67.8%	3.4%	6.2%

### ②高校生・中学生

○高校生、中学生とも「松浦地域が好きだから」が4割以上となっています。



## (3) 転出する(予定を含む)理由

### ①全世帯

○「仕事上一時的に住んでいるだけ」が半数を占めて最も多くなっています。

仕事上一時的に住んでいるだけ	生活に不満	他の地域で仕事予定	他の地域へ進学予定	その他	無回答
50.0%	14.5%	12.4%	1.6%	12.1%	9.5%

### ②高校生・中学生

○高校生、中学生とも「働く場がないから」が4割前後と多く、中学生は「都会へのあこがれから」の回答も多くなっています。

